

全国禁煙アドバイザー育成講習会 in石川 より

「全国禁煙アドバイザー育成講習会 in石川」が、石川勤労者医療協会城北病院の会議室を会場に、11月17日に開催されました。



日本禁煙科学会、禁煙マラソンが共催し国内各地で開催されているこの講習会は、全国では第303回となり、石川県では平成23年より金沢市、小松市の各会場で毎年開催し、コロナ禍による2年間の中止を挟み、今回は第12回となります。

開催は一昨年より実施するオンラインと対面によるハイブリッド形式で行われ、国内各地より看護師、保健師、薬剤師、医師等、医療に従事される43名の皆さんが参加されました。会場参加者は県内からの1名のみで、県内からの6名を含め20都道府県より42名はオンライン参加でした。

プログラムはオリエンテーション、NPO法人禁煙ねっと石川の紹介の後、講義、講演に続いて質問タイムへと進行し、オンラインでの質問に講師の先生方が解説をされました。

産業医研修1 「KKEに学ぶ禁煙支援のエビデンス」

さいたま市立病院

舘野博喜 先生

産業医研修2 「明日から使える禁煙の知識 — 職場の禁煙推進とタフスモーカー対策」

日本禁煙科学会理事長 高橋裕子 先生

理事長講演 「禁煙ねっと石川の活動

～ 二十歳の集い(成人式)でのタバコアンケート調査を中心にして」

NPO法人禁煙ねっと石川 遠藤将光理事長

舘野先生、高橋先生からは禁煙支援、指導推進への有効な知識や健康職場の経営効果等、受講者の皆さんに大変関心深い解説がありました。

遠藤理事長は禁煙ねっと石川が20年以上前より毎年の20歳を対象に実施している喫煙アンケート調査の結果、推移について詳細な解説を行いました。



今回参加された皆様には大変貴重な講習会であったと思います。